

発行：豊橋市建設部建築課



地味なようで、最も大事な工事工程。

くいーうち 【杭打ち・杵打ち】

【意味】…土木工事で杭を地中に打ち込むこと。

(広辞苑 第七版)



1. 様々な建築の工事

鉄筋を加工して組み立てる。

杭を埋め込んで安全な建物の基礎をつくる。

安全に作業できるように足場をつくる。

壁などに土やモルタルを塗って綺麗にする。

型枠を組み立てコンクリートを流し込む。

壁などにタイルやレンガを貼る。

シーリング材等によって防水を行う。

木製又は金属製の建具を取り付ける。

冷暖房や給排水、衛生設備などの機器や配管を設置する。

この他にも様々な種類の工事があります…etc



2. 『杭打ち』って??

■ 地中に杭を打ち込む

『杭打ち』は建築物を支えることのできる「**支持地盤**」まで杭を打ち込む工程です。建物の大きさなどの条件を考慮して工法を選択します。



杭は垂直になるように持ち上げている様子。

3. 『支持地盤』って??

支持地盤は「**支持層**」とも呼ばれ、その構造を支える地層を指します。建築物の重量は杭によって伝達されます。そのため建築物の重さや規模によって、その建築物に必要な支持層も変わってきます。



杭は金具で結合させ10m程の長さになります。



接合部分の金具。

4. コンクリート杭は大きく分類すると2種類

・ 場所打ちコンクリート杭

地盤に穴をあけ鉄筋を組み、生コンクリートを流し込み、現場で杭をつくる。

・ 既製杭

工場であらかじめつくった杭を現場に持ち運び、地盤に穴をあけ打ち込む。



こんなに大きな杭が建築物を支えます。



既製杭『プレボーリング拡大根固め工法』。

【お気軽にお問い合わせください】

豊橋市建設部建築課

(豊橋市役所東館10階)

〒440-8501 豊橋市今橋町1番地
TEL: 0532-51-2563 FAX: 0532-55-9091
(<http://www.city.toyohashi.lg.jp/34397.htm>)
工事期間中は、皆様にご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。